



児童の実態・傾向

保護者や地域の願い

＜めざすこども像＞

- ①しっかり学ぶ子
- ②助け合う子
- ③自分をきたえる子

＜めざす教職員像＞

- ①教育的愛情にあふれた教職員
- ②学び、向上する教職員
- ③信頼に応える教職員

＜生馬小人権宣言＞

- ①一人一人を大切に ②わかり合う 認め合う ③尊敬し合う

－学校教育目標－

『心身ともにたくましく 心豊かにいきいきと学ぶ 生馬の子』の育成

【教師の構え】

- 『まずこどもありき』という視点で判断。
- 『相手意識をもって話を聴く』指導の徹底。
- 『価値づけ・勇気づけ』で児童の自己肯定感を高める。
- 組織対応・協働体制で。

＜めざす学校像＞

「元気」と「笑顔」のある学校

- ①こどもたちが楽しみに通う学校
- ②こどもたちの学びを保障する学校
- ③全職員が明るく元気に学ぶ学校
- ④家庭や地域に信頼される学校

憲法・教育基本法・学習指導要領

しまね教育振興ビジョン

松江市教育大綱 DREAMS from MATSUE



保幼小中一貫してあゆむ
千鳥の杜学園のこども

- あいさつができる
- 相手意識をもって話を聴くことができる
- 自分の思いを伝えることができる

しっかり学ぶ子

まなびづくり

- ①日々の授業から、児童の思いや考えを表現し、共に学び合う楽しさを味わえる授業を推進します。
- ②ユニバーサルデザインの視点に立ち、個に応じたきめ細かな授業を推進します。
- ③教員が授業を公開し、お互いに学び合いながら指導力の向上に努めます。
- ④家庭での自主学習を推奨し、学習の習慣化や主体的に学ぶ姿勢を育てます。
- ⑤読書活動や環境整備の推進を行い、児童の読書量と質の向上を図ります。

【数値目標】

- ・授業中、自分の考えを人に説明したり、文に書いたりしていると答える児童80%以上維持
- ・宿題以外に、自分で考えた学習を家でしていると答える児童が60%以上
- ・我が子は家庭学習にしっかり取り組んでいると答える保護者が80%以上

助け合う子

こころづくり

- ①元気な返事、場に応じた言葉遣い・あいさつを推進します。
- ②命の大切さ、思いやりの心を育む人権・同和教育や道徳教育、特別支援教育を推進します。
- ③児童が主体的・自治的に運営できる学校行事や委員会活動を推進します。
- ④アンケートQ-Uや教育相談週間の個人面談等を通して、児童理解に努め、いじめや不登校の未然防止に努めます。

【数値目標】

- ・授業中、先生の話や友だちの意見を大切にきいていると答える児童が90%以上維持
- ・「ありがとう」や「すみません」などの言葉がきちんといえると答える児童が90%以上
- ・本校児童は相手や場に合ったあいさつができていると答える保護者が80%以上

自分をきたえる子

からだづくり

- ①好ましい生活習慣の定着を図り、特に「早寝・早起き」「メディアコントロール」を家庭と連携しながら推進します。
- ②体育の授業を中心に、自ら進んで運動に取り組む運動好きな児童の育成に努めます。
- ③児童の実態を踏まえて、目、歯と口の健康づくりに努めます。
- ④安全教育・防災教育を充実させ、自分の命は自分で守る児童の育成を図ります。

【数値目標】

- ・体育の学習や運動が好きと答える児童が90%以上維持
- ・平日、テレビ・スマホ・ゲームをする時間が2時間以内と答える児童が80%以上
- ・家庭で、早寝早起きの習慣がつくように取り組んでいると答える保護者が90%以上

家庭・地域との連携

つながりづくり

- ①家庭との連携により「メディアとのつきあい方」等、情報モラル教育を推進します。
- ②コミュニティ・スクールの導入により、地域と一体となってこどもを育てる環境づくりを進めます。
- ③千鳥の杜学園、清心養護学校、松江高専など、近隣の学校との連携を推進します。
- ④地域の人材を活用した活動や、地域に学ぶ活動を計画的に取り入れ、ふるさと学習を推進します。
- ⑤学校だよりやホームページなどにより、教育活動の周知に努めます。

【数値目標】

- ・家庭で、ルールを決めてスマホ・ゲームなどの機器を使わせていると答える保護者が80%以上
- ・気軽に学校に相談できると答える保護者が90%以上